

# 海外安全対策情報

## 【定期報告：4月～6月】

在ケープタウン領事事務所

### 1 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 6月に入りタクシー組合同士の対立が過激化し、死者を伴う銃撃事件が多数発生。特にタウンシップ周辺の停留所付近で発生している。各団体に関与するギャング組織同士が収益の大きいタクシー路線を巡って対立しているものと報じられている。
- (2) ケープタウン領事事務所管轄地域の2021年4月～6月における邦人に対する被害の報告件数は3件であった。

### 2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

#### (1) 殺人

ア 邦人被害情報 なし

イ 邦人以外の情報

- (ア) 5月15日早朝、Khayelitshaにおいて、1人の男性が銃撃を受け殺害された。その後これに対する報復とみられる銃撃が同地区周辺で発生し、ソマリア人を含む13人が死亡、容疑者として11人が拘束された。同地区で活動しているギャンググループ「Boko Haram」「Guptas」が関連していると思われる。
- (イ) 5月25日19:00頃、Delftにおいて、ギャングが関連した銃撃が複数回発生し、3人が死亡、子供含む2人が負傷した。
- (ウ) 6月8日07:00頃、Ceresのタクシー乗り場において銃撃があり、4人が現場で死亡、1人は病院に搬送されたがまもなく死亡した。タクシールートをめぐる抗争によるものと考えられている。被害者は全員Cape Amalgamated Taxi Association (Cata)のメンバーであった。
- (エ) 6月5日早朝、Delftにおいて、タクシー運転手が自宅前で3人の男に銃撃され死亡した。犯人らは犠牲者の車で現場から逃走した。
- (オ) 6月15日、Ceresにおいて、タクシー運転手が銃撃を受けて1名死亡、4歳の子供が銃撃に巻き込まれて重傷を負った。この事件は先週同地区で5人が死亡したタクシールートをめぐる争いに関連していると思われる。
- (カ) 6月23日午後、Gugulethuにおいて、開催されていた式典で銃の乱射事件が発生し8人が死亡した。犯人は車で逃走した。

## (2) 強盗

### ア 邦人被害情報

(ア) 5月7日 22:00頃、CBDの飲食店で食事を終え帰宅しようとした邦人男性が、iPhoneを手に持ちウーバーの車両を探していたところ、通り掛かりの車両助手席に乗車していた男にiPhoneを強奪された。

### イ 邦人以外の情報

(ア) 4月12日、Gugulethuにおいて、現金輸送車が襲撃され警備員が1名死亡、3名が負傷した。犯行には銃器及び爆弾が使用されており、後に2名の男が逮捕された。

(イ) 4月29日、Stellenboschにおいて、現金輸送車が武装したギャングに襲撃され警備員が負傷した。その後警察の追跡により犯人は逮捕され、3丁のAK27と5丁の拳銃が押収された

(ウ) 4月29日、Constantiaにおいて、郵便局が客を装った2人の武装強盗に襲撃された。犯人は現金を奪い逃走したが、幸い発砲はなく怪我人もなかった。後に8人の容疑者が逮捕された。

(エ) 5月12日、Philippiにおいて、ベンダーとして部品の配達を行っていた20歳青年が武装したハイジャック犯に襲撃され死亡した。

(オ) 6月3日、Delftにおいて、市の職員が運転する車両が銃を所持した男2人に強盗にあった。積載していた装置等を奪われたのち車両は放火された。

## (3) 誘拐・脅迫・強姦

### ア 邦人被害情報 なし

### イ 邦人以外の情報

(ア) 5月23日 22:00頃、GeorgeのThembalethuにおいて、少女が1人で歩いていたところ2人の男に襲われレイプ被害にあった。

(イ) 6月8日 15:00頃、Brackenfellにおいて、学校から自宅に帰る途中の14歳少女が誘拐未遂にあった。車に乗った3人組が、道を尋ねるふりをして車に押し込もうとしてきたが、なんとか逃げることができた。

(ウ) 6月21日 19:00頃、Strandにおいて、中国人ビジネスマンが車に向かって歩いている途中で、武装した2人の男により車に押し込められ誘拐された。男性は拷問により重度のやけどと傷を負ったほか、事業関係者は釈放と引き替えに身代金を要求された。24日の午後Khayelitshaの小屋で警察により救出された。

#### (4) その他

##### ア 邦人被害情報

(ア) 4月4日23:00頃、CBD中心街において、邦人がレストランで食事をするために警備員付き有料駐車場に駐車したところ、後部座席窓を割られ車内の荷物を盗まれる車上荒らしの被害に遭った。

(イ) 6月16日11:30頃、Plettenbergにおいて、邦人がN2を走行中、付近で抗議行動が行われていたため警察の指示により迂回したものの、周辺にいた黒人複数人から投石をうけ車両後部ガラスが破損したものの、本人に怪我はなかった。

##### イ 邦人以外の情報

(ア) 5月20日、Mitchells Plainにおいて、清掃会社の従業員が給料の未払いに対して抗議行動をおこないタイヤに火をつけるなどバリケードで周辺道路を封鎖した。

(イ) 5月24日、Wesbankにおいて、電力供給絶たれたことに対し住民による抗議行動が発生しN2、R300の一部が封鎖。午後には抗議行動は激化し、タイヤを炎上させバリケードにするなどの行動がみられ、これにより10名が逮捕された。

(ウ) 6月2日、Nyangaにおいて、タクシー業界による交通当局への抗議行動が過激化し、7台の車両が放火される事案が発生。2台は市が所有する車両、5台は関係のない自家用車が放火された。この抗議行動は、ミニバスタクシー50台以上が取締りを受けたことに対する報復で、他ゴールデンアローバスに対する投石や放火も多発し、一部エリアではゴールデンアローバスの運行が一時中止された。

### 3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし。

### 4 対日感情

概ね良好。

### 5 日系企業の安全に関する諸問題

特になし。

### 6 日本人安全対策のためにとった具体的措置

#### (1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

安全対策に必要な情報を「領事事務所からのお知らせ」としてメール送信し、在留邦人に対する安全対策情報を発信している。

#### (2) その他の措置

常日頃より、当地在住の邦人をはじめ、治安機関、警備会社等との意見交換を行い、当地での生活の安全情報の収集に努めている。